



もえぎ野中

2022年10月5日 学校だより 10月

〒227-0044 横浜市青葉区もえぎ野4-1 ■TEL (045)971-7855 ■FAX (045)972-7427
□発行 横浜市立もえぎ野中学校

全国学力・学習状況調査の結果と課題

副校長 清水 博

4月19日(火)に全国の中学3年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」では、例年実施されている「国語」・「数学」の2教科に「理科」が調査対象に加わり、3教科で実施されました。また、これまでと同様に、生徒の学習習慣や生活の諸側面に関する質問調査も同時に行われました。この調査は、義務教育の機会均等とその水準の向上のため、全国的な生徒の学力や学習の状況を把握・分析することにより、日常の教育指導の充実や学習状況の改善に役立てるために、3年生で実施されているものです。

この度、対象教科を中心に、本校教育課程委員会で調査結果の分析がまとまりましたのでその概要をお知らせいたします。また、調査結果の分析をもとに、課題点や改善すべき点等について職員間で共通理解を図り、「一人ひとりの生徒が培ってきた知識や技能の定着と活用」、「主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力の向上」ができるよう、引き続き指導の改善に取り組んでまいります。

学力に関する分析

3教科とも県・全国の平均正答率を大きく、上回っている。各教科への関心も高い。

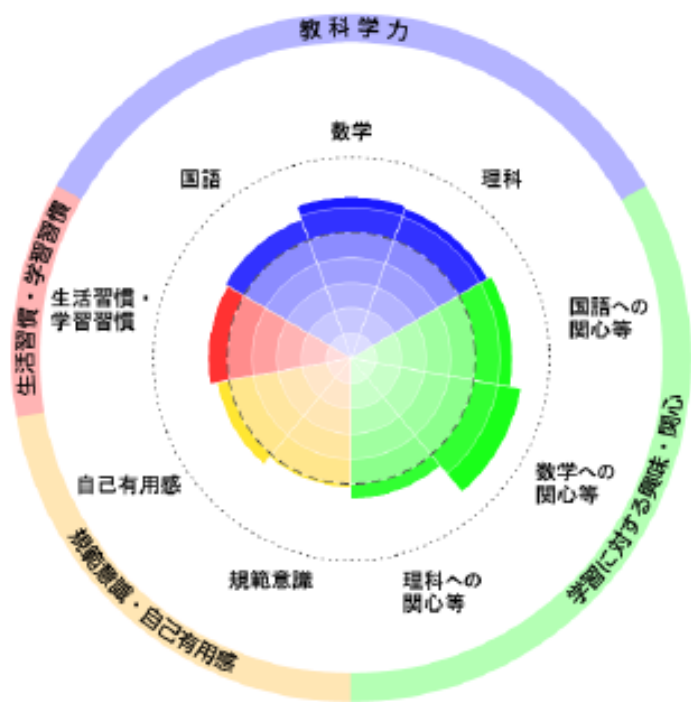
【国語】

全体的に非常に高い正答率であった。しかし、「書くこと」「情報の扱いに関する事項」においての正答率が50%に及ばなかった。実用的な文章や資料を読んで、そこから読み取れることを適切に書く力に課題がある。この点について指導を重ねていきたい。

【数学】

全体的に高い正答率であった。特に、『数の性質の説明』、『図形の合同』、

生徒質問紙(全国基準)



『確率』はとても正解率が高く、しっかりと復習ができており、学習内容が定着している。しかし、『ヒストグラム』や『箱ひげ図』に関しては、問題の正答率が低く、データを読み取ったり、分析したりする力をもっとつけていく必要があると思われる。

今後も授業内で思考力・判断力・表現力の観点を高める指導を引き続き重点を置いて、指導していきたい。

【理科】

全国平均と比べて、総じて正答率は高くなっている。「エネルギー」や「生命」を柱とする単独の領域での知識・理解のポイントは高いが、複数の領域に関係する思考・判断・表現を問う問題の正答率はやや低い傾向にあった。単に知識を獲得するだけでなく、様々な領域のつながりを意識した学習が望まれる。



生徒の学習習慣や生活の諸側面に関する分析

- ・「朝食を毎日食べる」「毎日同じくらいに寝て起きる」など基本的な生活習慣が身についている生徒が県・全国と比べても高い。
- ・ゲームや携帯電話、スマートフォンでのSNSや動画視聴などは、1時間から3時間未満が多い。家庭での使い方の約束もほぼ守れている。これは県・全国とほぼ同じで大きな差はない。しかし、学校でもそれらのモラル、マナー等に取り組んでいく必要がある。
- ・「人の役に立つ人間になりたい」「人が困っているとき、進んで助けますか」などの規範意識は、全国の平均とほぼ同じであり、道德教育に地道に取り組んでいきたい。
- ・「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や目標をもっていますか」などの自己有用感も県・全国と比べて高い。
- ・授業や学級の生徒と意見を交換する場面、自分の考えをまとめ、発表する場面等で、PC・タブレットなどのICT機器を使っている率も県・全国と比べて高い。

【本校の生徒が特に高かった回答】

①1.2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。

本校：89.7% （神奈川 74.3% 全国 75.3%）

②学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか。

本校：90.4% （神奈川 76.7% 全国 78.7%）

<お知らせ>

今年度の卒業式は3月8日（水）に举行します。



■各教科の平均正当率 (%) (もえぎ野中学校と神奈川県、全国)

分類	区分	対象 問題数 (問)	平均正当率 (%)			
			もえぎ野中学校	神奈川県 (公立)	全国 (公立)	
国語 全体			14	75	69	69.0
学習指導 要領の 内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	6	77.5	72.3	72.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	1	41.4	43.7	46.5
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	3	71.7	70.5	70.2
	思考力、判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	72.9	65.1	63.9
		B 書くこと	1	41.4	43.7	46.5
		C 読むこと	2	81.4	69.9	67.9
評価の観点	知識・技能	10	72.1	68.9	69.0	
	思考・判断・表現	6	70.5	63.1	62.3	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	6	79.7	74.5	73.7	
	短答式	5	76.1	70.0	70.3	
	記述式	3	61.6	57.7	57.4	

分類	区分	対象 問題数 (問)	平均正当率 (%)			
			もえぎ野中学校	神奈川県 (公立)	全国 (公立)	
数学 全体			14	63	53	51.4
学習指導要領の領域	A 数と式	5	71.4	57.9	57.4	
	B 図形	3	56.5	45.6	43.6	
	C 関数	3	57.6	46.0	43.6	
	D データの活用	3	62.5	57.8	57.1	
評価の観点	知識・技能	9	72.5	61.1	59.9	
	思考・判断・表現	5	46.9	37.5	36.2	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	4	64.2	54.2	52.6	
	短答式	5	79.0	66.7	65.7	
	記述式	5	46.9	37.5	36.2	

分類	区分	対象問題 数 (問)	平均正当率 (%)			
			もえぎ野中学校	神奈川県 (公立)	全国 (公立)	
理科 全体			21	58	50	49.3
学習指導要領の領域	「エネルギー」を柱とする領域	6	53.4	42.4	41.9	
	「粒子」を柱とする領域	5	55.3	51.4	50.9	
	「生命」を柱とする領域	5	66.7	59.7	57.9	
	「地球」を柱とする領域	6	51.2	45.0	44.3	
評価の観点	知識・技能	7	56.3	46.5	46.1	
	思考・判断・表現	14	58.6	52.0	51.0	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	15	58.3	50.3	49.6	
	短答式	1	21.5	25.5	24.8	
	記述式	5	63.8	54.8	53.5	